

モニタリング結果報告書

施設	大磯港
指定管理者	大磯町
施設所管課	平塚土木事務所

(平成22年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	H22.05.10	H22.5.14	良好に行われている
5月	H22.06.09	H22.6.14	良好に行われている
6月	H22.07.09	H22.7.15	良好に行われている
7月	H22.08.09	H22.8.13	良好に行われている
8月	H22.09.09	H22.9.14	良好に行われている
9月	H22.10.04	H22.10.8	良好に行われている

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

地域の産業及び観光の拠点としての位置づけ、大規模地震発生時の緊急物資受入港としての位置づけに沿った機能を十分発揮させるよう適切な管理・運営を行うとともに、利用者サービスの向上に努める。

< 実施状況 >

適正な業務運営のため、職員全体が課題等の共通認識を持つとともにより素早い対応を心がけ、利用者サービスの向上と適正な管理運営に努めている。また、利用者には多様なニーズにより適切に対応できるよう、職員の資質向上のための研修に積極的に取り組んでいる。

< 提案内容の概要 >

漁業者、骨材事業者等複数の事業者間の公正中立な利用調整や利用者意見の把握、また、地域活性化の中心的役割を果たすような施策を展開する。

< 実施状況 >

みなとまちづくり協議会を通じて、港湾利用関係者の意見把握を行うなど、各利用者により深い信頼関係を築き、公正中立な利用調整が図れるような体制づくりに努めている。

また、7月に「なぎさの祭典」、4月から7月まで毎月魚介類の販売等を目的とした「朝市」、7月に海洋スポーツ、漁業の体験を目的とした「いそっこ海の教室」、8月に真鯛の稚魚の放流と魚のさばきかた教室を行う「稚魚の放流イベント」、9月に旬の魚や野菜の販売や起業家のアンテナショップなどの「大磯市(おいそいち)」をそれぞれ開催し、開かれた港湾に向けた取り組みを実施している。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入		
年間予算額	42,620	42,620		42,620	0
上半期計 (a)	18,643	18,643	()	18,443	200
下半期計 (b)			()		
4月	2,207	2,207	()	1,486	721
5月	3,383	3,383	()	2,734	649
6月	3,266	3,266	()	4,475	△1,209
7月	3,280	3,280	()	2,767	513
8月	3,253	3,253	()	2,976	276
9月	3,254	3,254	()	4,002	△748
合計 (a+b)	18,643	18,643		18,443	200

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

なし

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	
積立等の状況	なし	(期首) (期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	使用料	前年同月使用料	前年対比増減率
上半期計 (a)	48,071,895 円	53,742,530 円	△10.6 %
下半期計 (b)	— 円	— 円	—
4月	3,111,480 円	8,038,553 円	△61.3 %
5月	10,750,795 円	5,828,096 円	84.5 %
6月	4,893,287 円	10,100,176 円	△51.6 %
7月	9,068,624 円	7,827,139 円	15.9 %
8月	16,220,921 円	11,340,690 円	43.0 %
9月	4,026,788 円	10,607,876 円	△62.0 %
合計(a+b)	48,071,895 円	53,742,530 円	△10.6 %

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

21年度に指定管理者制度に移行した際に、西荷さばき地使用料の収入時期がずれたため、3ヶ月ごとに承認している分の使用料が今年に比べ1ヶ月前倒しで収入されたため差額が生じたもの。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
月						
月						
月						
月						
月						
月						

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
月			
月			
月			
月			
月			
月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・なし	
	・	
職員対応	・なし	
	・	
事業内容	・なし	
	・	
その他	・なし	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	なし
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	なし		
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>利用承認等については、諸規定類を遵守し、公平・適正な事務執行に努めるとともに、個人情報の保護や利用車両に起因する飛砂の防止や交通事故の発生の防止に努めている。</p> <p>日常の維持管理業務を着実に遂行し、施設の快適な利用を進めるほか、防潮門扉の定期的な清掃を行うとともに近隣住民に門扉の開閉動作の説明を行うなど、災害時の対応にも備えている。</p>
施設所管課	<p>規定類に基づき、利用承認や維持管理業務を実施し、良好な管理・運営を行っている。</p> <p>「なぎさの祭典」や「朝市」などのイベント等を積極的に開催し、町民や観光客に親しまれる「開かれた港湾づくり」に向けた環境整備に努めている。</p>